

令和4(2022)年度 指定管理者制度導入施設 管理運営評価結果書

Table with 4 columns: 施設名称, 施設所在地, 指定期間, 施設区分, 事業実施型. Values include 郡山市障害者福祉センター, 郡山市香久池一丁目15番15号, 平成31年4月1日から令和6年3月31日, 指定管理者, 社会福祉法人郡山市社会福祉事業団.

Table with 8 columns: 評価項目, 評価基準, 配点(標準点), 指定管理者自己評価, 自己評価コメント, 市評価, 市評価コメント, 特記事項.

Section I: 市民の平等な利用の確保. Rows 1-2 with sub-totals. Row 1: 平等利用. Row 2: 危機管理、事故・災害等への対策・対応.

Section II: 施設の効用の最大限の発揮. Rows 3-9 with sub-totals. Row 3: 管理運営方針. Row 4: 事業実施状況. Row 5: 広報・PRの実施. Row 6: 接客態度. Row 7: 苦情・要望の把握・対応. Row 8: 市、関係機関、類似施設、地元等との連携. Row 9: 利用者アンケートへの対応状況.

Section III: 管理経費の縮減. Rows 10-11 with sub-totals. Row 10: 帳簿管理・経理. Row 11: 収入確保、支出の適正化等、予算の執行状況.

Section IV: 管理を安定して行う人的、物的能力その他経営上の基盤. Rows 12-14 with sub-totals. Row 12: 人員・研修体制. Row 13: 収支状況. Row 14: 連絡調整.

Section V: 適切な施設の維持管理. Rows 15-21 with sub-totals. Row 15: 施設・設備の保守管理. Row 16: 安全の確保. Row 17: 清掃・衛生・美観維持. Row 18: 備品の管理. Row 19: 持ち込み物品等の管理. Row 20: 法令等遵守. Row 21: 個人情報保護.

Section VI: 雇用及び地域経済への配慮. Rows 22-23 with sub-totals. Row 22: 雇用・労働条件への配慮. Row 23: 地域経済への配慮.

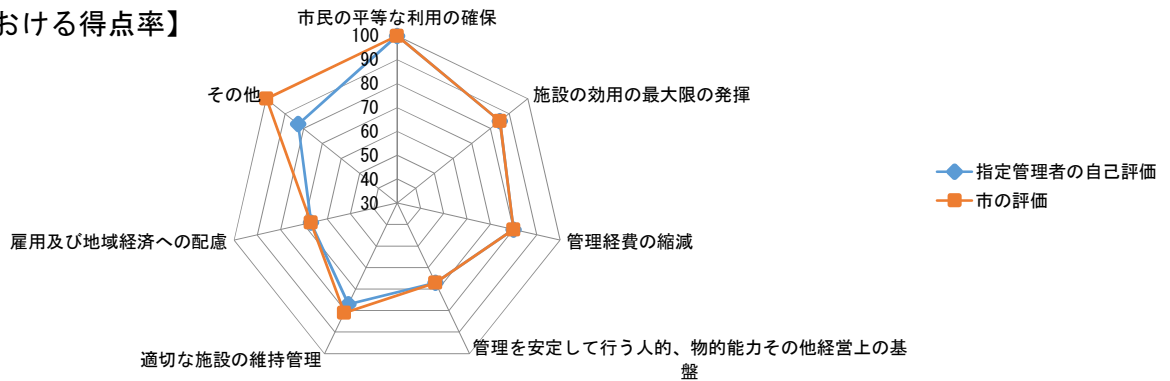
Section VII: その他. Rows 24-26 with sub-totals. Row 24: 活動指標. Row 25: 成果指標. Row 26: 指定管理業務への姿勢.

Summary row: 合計点. Total score: 100 (Standard) / 79 (Self-evaluated) / 81 (City-evaluated).

	実 績					合計
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	
指定管理料 (千円)	33,901	33,227	33,840	34,437		135,405
利用料金収入 (千円)	1,437	1,243	1,286	1,173		5,139
利用者数 (人)	35,450	17,442	21,737	26,894		140,544
二次評価 (市の評価)	B	B	B ⁺	A		
備 考	令和元年台19号	新型コロナウイルス感染症に伴う休館	新型コロナウイルス感染症拡大を考慮した運営を行った	新型コロナウイルス感染症拡大を考慮した運営を行った		

サービス向上対策

【各評価区分における得点率】



【一次評価（指定管理者による自己評価）】

評価	点数	評価内容
B ⁺	79	<p>【総合評価（評価できる点等）】 新型コロナウイルス感染症がまん延し、施設の管理運営が難しいなかであるが、ほとんどの項目で標準点をクリアすることができた。特に、消毒や換気等の万全な感染症対策と内容の見直しや新規講座の開講等柔軟な対応を行い、予定していた全ての事業を実施し、活動指標が100%達成したことは評価できる。また、建物や設備の管理については、必要な点検、メンテナンス、修理等を遺漏なく適正に施工しており、利用者にとって安全で使いやすい施設となることができた。</p> <p>【次年度に向けて改善が必要な点】 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、施設利用者数の成果指数は未達成であった。貸館利用については、新しい生活様式に対応しきれっていない部分がある。オンライン研修の受講者等、本来であればカウントされていたであろう利用者数を取り戻すための策等を検討したい。</p>

【二次評価（市による評価）】

評価	点数	評価内容
A	81	<p>【総合評価（評価できる点等）】 昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの影響を受ける中、昨年度の課題を改善し、予定していた全事業を実施し活動指標が100%を達成したことは評価できる。 また、貸館利用についても万全な感染症対策を行い、感染拡大に止むことがかからない状況の中でも利用者数、利用収入共に前年度の実績を上回ったことについても評価したい。 各項目の評価点についても基本的には前年度と同様に高い水準で業務を遂行できており、加えて改善を行い、昨年度を上回る点数の項目もあり、更に使用しやすい施設となったと評価できる。</p> <p>【次年度に向けて改善を望む点】 昨年度評価時と比較し、評価点が横ばいとなっている項目が複数あった。また、得点率を全体的に見ると偏りが見受けられる項目もあるため、バランスの良い運営を心掛けたい。</p>

【改善のための行動計画】

行動計画
<p>【前年度の指摘事項】 前年度は評価点が最高だった接客態度について今回は標準点を下回る自己評価となった。利用者アンケート回答の内、0.8%と割合は低いですが、悪いとする意見を切に受け止め利用者にとってより使いやすい施設となるよう改善を望む。</p>
<p>【改善対応状況】 職員の安心・安全への気遣いはもちろん、受付にLED照明スタンドを設置したり、駐車場で注意事項の案内表示を設置したりと、細かいところにも配慮した、利用者にとってより使いやすい環境を整えた。その結果、今年度は利用者アンケートに不満の回答は無く、「親切」「優しく対応していただいている」「笑顔で迎えてくれる」など温かいお言葉を頂いた。</p>